

令和7年度指定管理業務に関する事業報告書（デイ）

施設名

京都市葛野老人デイサービスセンター

1 施設の管理運営

- ・介護保険法に基づく通所介護事業及び介護予防通所介護事業の実施
- ・京都市総合事業（介護予防・日常生活総合事業）の実施
- ・京都市配食サービス事業の受託

2 事業実施内容

- （1）指定管理業務（本来業務：老人デイサービスセンター）
- ・通所介護、介護予防通所介護事業実施とこれに伴うサービス提供（食事、入浴、機能訓練、レクリエーション、送迎、相談業務などの提供）
 - ・京都市総合事業の実施とこれに伴うサービスの提供（食事、入浴、機能訓練、レクリエーション、送迎、総合相談業務などの提供）
 - ・日曜日と年末年始（12/31～1/3）を除く毎日開所
 - ・通所介護計画に基づく個々の利用者の自立支援を目指したサービスの提供
 - ・個々の利用者に対する相談援助と関係機関との協議
 - ・サービス向上に向けた取組として、ユーザーアンケートの実施と第三者評価の受診、職員に対する内外研修受講の取組
 - ・地域ボランティアの受け入れ
 - ・中学校チャレンジ体験事業への協力・受け入れ
 - ・保育園・児童館・小学校・障害者施設との交流活動
 - ・センターパンフレット、毎月の広報誌発行
 - ・地域関連団体との連携の強化（地域行事に参画）

- （2）指定管理業務（企画提案業務：指定管理者が提案し、施設内で実施している業務。例：配食サービス）
- ・京都市配食サービス事業

自主事業の実施状況は、以下の通り。

3 サービス提供状況

施設長：1名、生活相談員：2名、看護師：7名、介護職員：11名、機能訓練指導員：10名（4名は柔道整復師）、調理員：5名、運転手：2名、臨時職員：2名

再委託の実施状況（協定書に明記のない再委託業務）は、以下の通り。（例：給食調理業務）

- ・給食調理業務

4 市内中小企業への発注に対する考え方

本会においては、本会経理規定により、100万円以上に関しては、一般競争入札に付することとし100万円未満の委託業務に関しては、随時契約としています。一般競争入札の場合は、市内中小企業も含めて広く公募し、随時契約では市内中小企業にも配慮し、見積もり合わせを行っています。

5 施設の利用状況（本来業務に係る施設の稼働率、利用者数、事業参加者数など）

(1) 延べ利用者数（実績値）

①令和7年度実績値	9,840	人
②令和8年度目標値	10,090	人

(2) 実利用者数（実績値）

①令和7年度実績値	1,091	件
②令和8年度目標値	1,140	件

(3) 収支実績

ア 本来業務（老人デイサービスセンター）

介護保険収入	104,337,732
利用料収入	8,833,172
委託料収入	
補助金収入	1,045,271
寄付金収入	
雑収入	477,361
その他	265,624
収入計	114,959,160

令和7年度収入状況及び支出の状況（単位：円）

人件費	84,956,055
事業費	19,607,234
委託費	
小額修繕費	
その他	11,219,815
支出計	115,783,104

イ 企画提案業務1（京都市配食サービス）

介護保険収入	
利用料収入	1,587,500
委託料収入	1,427,160
補助金収入	
雑収入	
その他	
収入計	3,014,660

令和7年度収入状況及び支出の状況（単位：円）

人件費	
事業費	3,014,660
委託費	
その他	
支出計	3,014,660

6 施設の利用者満足度の把握

(1) 利用者満足度の把握状況

利用者全員へアンケートを実施

実施期間：令和7年2月

実施内容：サービス内容及び職員に対する満足度等

回収率：45%

(2) 利用者満足度把握の結果

(送迎)	満足：84%、ほぼ満足：14%、やや不満：0%、不満：0%、無記入：2%
(入浴)	満足：73%、ほぼ満足：18%、やや不満：0%、不満：0%、無記入：11%
(食事)	満足：77%、ほぼ満足：16%、やや不満：5%、不満：0%、無記入：2%
(レクレーション)	満足：52%、ほぼ満足：34%、やや不満：5%、不満：0%、無記入：9%
(機能訓練)	満足：48%、ほぼ満足：38%、やや不満：7%、不満：0%、無記入：7%
(職員)	満足：68%、ほぼ満足：16%、やや不満：2%、不満：0%、無記入：14%
(デイについて)	満足：70%、ほぼ満足：14%、やや不満：0%、不満：0%、無記入：16%

(3) 意見等への主な対応状況

7 その他特記事項

(1)

(2)

8 評価（指定管理者自己評価）

（自己評価）

- ・自立支援をこころがけ、できることは、ご利用者の役割として、洗濯物干しや洗濯物たたみなど、生活リハビリを実施。
- ・職員がそれぞれ個別ケースを担当し、ご本人のニーズを担当職員が把握し満足度を上げる取り組みをおこなっている。
- ・レクレーションは、頭脳系や運動系を取り入れて機能訓練も兼ねて行えるよう計画実施している。また、インターネットを活用し、他デイとの交流にも参画している。
- ・幅広い年齢層の職員の構成になっており、利用者にとってそれぞれの年代の話題を得ることができ興味の幅が広がり、職員との会話も楽しみにされている。
- ・近年の大きな課題となっている認知症への向き合い方を職員は専門職として一人一人に向き合っていくことができるよう、認知症にかかる研修に積極的に参加、事業所内でも勉強会を実施している。
- ・職員一人一人が専門意識をもって利用者一人一人に向き合って支援、サービスを提供している。